



## 陸上100m 本村くんが全国2位



8月下旬、神奈川県で行われた第31回全国小学生陸上競技交流大会の小学5年男子100mの部で本村<sup>たかおみ</sup>くん(有家小)が見事、2位の成績をおさめました。

本村くんは大会で13秒28の自己ベストを更新するなど、大舞台で存分に力を発揮しました。おめでとうございます。

## 絵画・書道・読書感想文 コンクールで大臣賞など受賞



文部科学大臣賞の松永さん(左)と本村さん(右)



優秀賞の宮田さん(左)と長崎県知事賞の横田くん(右)

平和と環境などを描いた絵本「<sup>きょうちくどう</sup>夾竹桃物語ーわすれていてごめんね」をテーマにした絵画・書道・読書感想文コンクールで本市の小中学生が見事、優秀な成績を収めました。おめでとうございます。

- 文部科学大臣奨励賞  
絵画…本村 真依さん(有家中学校)  
感想文…松永 恵美さん(有家中学校)
- 優秀賞  
感想文…宮田ゆめかさん(大野木場小学校)
- 長崎県知事賞  
絵画…横田幸之助くん(大野木場小学校)

## Focus in 南島原 まちの話題



## スイムとランで体力勝負 南島原市アクアスロン大会

9月13日、口之津町の白浜海水浴場と早崎半島特設コースで第1回南島原市アクアスロン大会を開催しました。

大会には小学生から大人まで200人を超える選手が参加し、風光明媚なコースを気持ちよく走り抜けていました。



## 南島原市にラジオ体操がやってきた

9月13日、NHKラジオでお馴染みのラジオ体操を有家総合運動公園で開催しました。

これは、市制施行10周年記念事業および有家総合運動公園開設20周年記念事業として開催したもので、早朝にも関わらず会場には約1,600人の皆さんが集まり、体操で清々しい汗を流しました。

## 特集 雲仙普賢岳 噴火災害から25年 いざという時に備えて



平成新山防災視察登山。この視察登山は、噴火活動が終息した平成7年から年2回実施されており、防災関係者(国・消防・警察・自治体)や報道関係者などが立ち入り禁止区域内の平成新山に登り、山頂付近の観測などを行っています。

近年、日本各地で自然災害が多発しています。今年に入ってから鹿兒島の口永良部島と桜島の噴火、関東・東北地方での水害、阿蘇山の噴火などが発生しました。本市でも今年6月と8月の大雨では、水無川上流の赤松谷付近で土石流が発生しています。

今年には雲仙普賢岳の噴火災害から25年目の年です。噴火災害で本市は主に深江地区で大きな被害を受けましたが、平成8年の終息宣言後、復興への歩みを進めてきました。

現在の雲仙普賢岳は静穏な状態で、噴火の兆候は認められません。噴火

警戒レベルは5段階で最も低い「レベル1(活火山)」を維持していますが、先の噴火災害により噴出した溶岩が、溶岩ドームを形成しており、山頂付近に不安定な状態で存在し続けています。今現在も年間6・6センチ程度下方に移動しており、地震や大雨などによりいつ崩壊してもおかしくない状態です。

このような状況を踏まえ、日頃から災害に対する備えが必要です。

溶岩ドーム  
(5月22日撮影)